

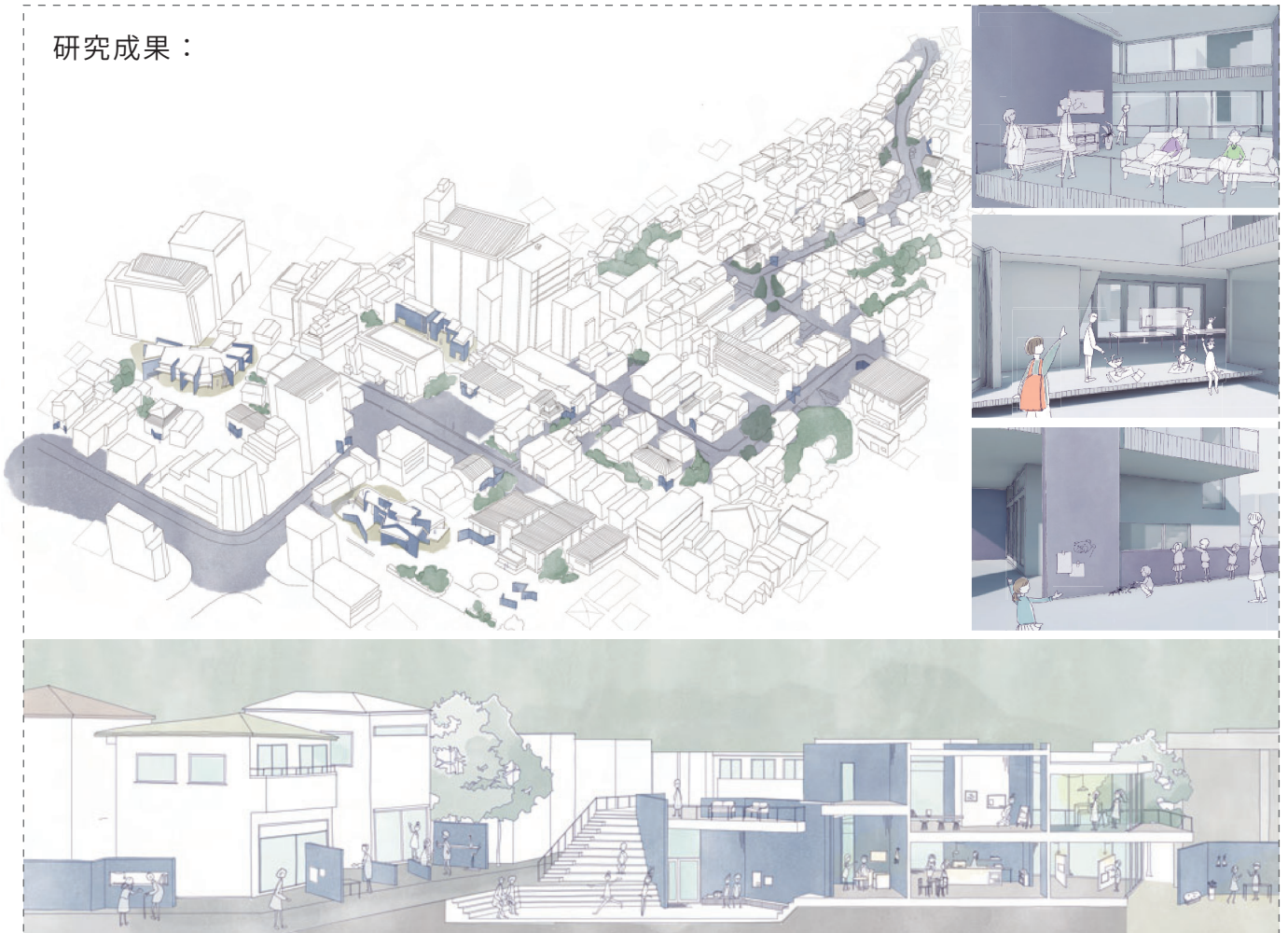
# ならいならわれ ～マナビのあり方の再思を軸とした地域ネットワークの提案～

六角研究室 宮島里帆

研究概要：人と人が日常の中でお互いにならい、ならわれる。そんな相互的で自由な新しいマナビ“ならいわれ”を通してまちなかでの全世代型の居場所づくりについて考える。

研究目的：どんな立場、状況にあっても安心して居場所と感じられる場所に自然と出会ったり、自ら獲得していけるようなまちを実現させたい。

研究成果：



苦労した点や感想など：

ケーススタディとして一般論的な部分と実際の住宅街に当てはめていく具体的な部分との関係性を調整するところが難しかった。  
全体として一つの方法論を組み立ててそれに沿って建築や仕掛けを構成し、まちに様々なマナビを発生させていく作業は、新鮮で興味深かった。